発行月：平成２３年 9月　家族新聞　第166号

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事　高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目５番地７
（渋川福祉センター内）
ＴＥＬ　0561-51-2878

平成二十三年
八月二十八日(日)
気温三十二度

水質調査
取材班は
藤前干潟
と海上の森へ

矢田川の源流
と支流から伊勢湾 調査開始。

レアー貝　フトヘナタリ　めずらしい貝です。

▲藤前干潟は伊勢湾最奥部に位置し、愛知県西部の庄内川、新川、日光川の3河川が合流する河口部に位置しています。潮が最も引いた時には、238haという広大な干潟が現れます。ヨシ原・泥湿地・淡水と海水が混じり合う水域の各種生物。今年は昨年と違って多くの野鳥と魚類を観察することが出来た。とくにトビハゼ等、水が泥でグチャグチャだが写真撮影には絶好のチャンスでした。ヨシ原の生き物を探そう

▶天気が晴れてすばらしい干潟が見渡した。
◀ヨシ原湿地。

▶これなんですか？
ここでは、カニ(多種類)ヨシノボリ、モツゴ、ホトケドジョウ、コゲラ。